

# 若手社員連絡会議 開催案内

若手社員連絡会では普段は部会などで所長方にお伝えしている、当社の経営、安全や品質、建築本部で推奨中のICT関連についての情報を若手社員連絡会議は主任以下の皆様にお伝えする会です。  
年間で3回ほどの開催を予定しております。

## <開催日時>

開催日：2025年10月20日(月)

時間：15:30~16:30

## <議題>

### 1.当社の経営状況

年度予算説明、経営目標説明、その他

### 2.安全の取組状況

今年度発生した事故についての報告

若手・中堅社員の安全教育について(脚立・立ち馬・ローリングタワー等)

事故抑制のための対策を発表(各参加者より発表してください)

※1人1案~何案でも可

### 3.若手、中堅社員発信の情報共有

参加者より情報や要望・提案を共有

◎受講したい講習会・勉強会、◎アプリや機器(iPhone等)の導入・変更、◎他社などの制度の導入要望

※1人1情報(提案)~何案でも可

### 4.今年度の先進技術情報について

※：赤字の箇所については、連絡会当日にお一人ずつご意見を発表していただきますので、事前にご準備をお願いいたします。

## <Zoom URL>

<https://us02web.zoom.us/j/83646553464?pwd=VdLR8GXapwiRcK9wEVknaRF2Y6AhR4.1>

ミーティング ID: 836 4655 3464

パスコード: 231342

## <参加者名簿>

工務部	氏名	作業所	出欠
第一工務部	大山 司	大谷流レイクミストラサイト 150室	—
第一工務部	田村 尚稔	新鎌ヶ谷駅前計画	○
第一工務部	米谷 大輔	大谷流レイクミストラサイト 150室	○
第一工務部	河野 辰巳	新鎌ヶ谷駅前計画	○
第一工務部	宮坂 尚人	新鎌ヶ谷駅前計画	○
第一工務部	野口 勇鷹	アパホテル池袋駅前新築	—
第一工務部	横山 将大	大谷流レイクミストラサイト 150室	—
第二工務部	佐々木 皓平	京成佐倉駅上家耐震	○
OLC	山村 康太	OLC営繕別途	○
OLC	渡邊 宏明	OLC営繕別途	○
OLC	彦坂 拓	OLC営繕別途	○
OLC	北田 啓祐	OLC営繕	—
OLC	馬渡 祐輔	千葉工務部	—
千葉工務部	中塚 裕太	千葉工務部	○

押 印						
回	本部長	工務部長	第一工務部長	第二工務部長	設備部長	工務部次長
覧	 box SIGN 17J59528-4LZV76R6	 box SIGN 1RK6VJ98-4LZV76R6	 box SIGN 1J51WLQ5-4LZV76R6	 box SIGN 15J5P5L7-4LZV76R6		 box SIGN 469YQV39-4LZV76R6

※回覧後は工務部田中まで

一若手、中堅社員連絡会議 議事録一

2025年度【第2回】

2025年10月20日(月)

建築本部工務部

主催:工務部

担当:田中、栗林

(内容)

【日時】	2025/10/20(月) 15時30分 ~ 16時30分		
【場所】	WEB(Zoom)		
【出席者】 敬称略	本社(工事)	本社(工務)	現場
	第一工務部 <input type="checkbox"/> 鎌田 第二工務部 <input type="checkbox"/> 飯塚 千葉工務部 <input type="checkbox"/> 篠原	工務部 <input type="checkbox"/> 中島(一) <input checked="" type="checkbox"/> 田中 <input checked="" type="checkbox"/> 栗林	第一工務部 <input type="checkbox"/> 大山 <input checked="" type="checkbox"/> 田村 <input checked="" type="checkbox"/> 米谷 <input checked="" type="checkbox"/> 河野 <input checked="" type="checkbox"/> 宮坂 <input type="checkbox"/> 野口 <input type="checkbox"/> 横山 第二工務部(OLC含む) <input checked="" type="checkbox"/> 佐々木 <input checked="" type="checkbox"/> 山村 <input checked="" type="checkbox"/> 渡邊(宏) <input checked="" type="checkbox"/> 彦坂 <input type="checkbox"/> 北田 <input type="checkbox"/> 馬渡 千葉工務部 <input checked="" type="checkbox"/> 中塚
説明	【議事】		
中島(一)	1	<b>当社の経営状況</b> 年度予算説明、経営目標説明、その他	
田中(栄)	2	<b>安全の取組状況</b> 今年度発生した事故報告(7件 インシデント3件) 事故を減らす取り組みを続けている中で、更に事故が増加している。 安全に関する知識、関心不足や、他業務の多忙により安全が疎かにされている傾向が観られる。 <b>・若手、中堅社員の安全教育として</b> ①.脚立、立ち馬の使用に関する安全のポイントを各自確認してください。 ②.ローリングタワーの使用に関する安全のポイントを各自確認してください。 <b>・若手、中堅社員の安全取り組みとして</b> ①.現場事故を抑制する為に行うべき対応策等を各自皆さんの意見を発表してください。 (一人最低一つ意見を述べてください) 参加者より 田村: ①脚立の使用は原則禁止にしているが、状況により使用しなければならない場合は使用承認願の提出を徹底。 ②毎朝、現場巡回を行いLINEWORKSで写真共有し午前中にはその是正が完了しているように取組んでいる。 米谷: ①脚立の使用は禁止。立ち馬使用の際も落下の恐れのある所には手掛け棒に加えて横棧も入れている。 ②朝昼夕計3回の現場巡視を実施。朝礼時には所長からの一言を頂き、作業員への安全確認を徹底している。 河野: ①脚立使用の注意喚起は朝礼時と使用する際にも伝えるようにしている。 ②危険意識の共有だけでなく当事者意識を持って見回りに努めている。 宮坂: ①脚立の使用禁止。立ち馬を使用する際も手摺か感知バーのどちらかを必ずつけてから使用するよう徹底。 ②職員全員での見回りの実施。 山村: ①火気使用の際は朝礼時に申し出をし、所管部署まで連絡を入れて使用開始、作業完了後も残火等を確認し 終了の連絡を入れる事がTDRのルールとして決められているが、連絡無しで火気使用してしまった案件があった ②現調で脚立関係を使用する事が多いが、必ず2人1組で使用するというルールで特別に許可を出している。 渡邊(宏): ①担当現場では基本的に脚立の使用は控えるように指示している。やむを得ない場合は事前に使用許可申請 を提出してからと言うルールを定め、書面についてもその場で書いてもらう事を浸透させた。 ②代替品は基本的に立ち馬かステップキューブ。 彦坂: ①脚立の使用許可は事前申請とし、やむを得ない場合は使用許可証を提出の上、所長承認を得る。 ②作業の際はステップキューブ、ローリングタワー、足場の仮設、立ち馬を使用。 ③TDRの火気使用についても基本的には2週間前に所轄部署に申請し、許可が下りた物にのみ当日の使用許可 が出る流れになってる。(予め予定していた作業以外、急な作業はできないルールになっている。) 佐々木: ①脚立は原則禁止とし、立ち馬を使用する方針を取っている。立ち馬での対応が不可の場合は、打ち合わせ時 等、所員が立ち会う打合せ時などに現場を確認し、脚立使用届の提出を依頼している。 ②その他、代替品としてはローリング足場の組みばらしで高所作業に対応している。 ③新規入場者教育に立ち馬などの使用方法についての教育を取り入れてはどうか。	

説明	【議 事】	備考
	中塚: ①基本的に脚立は使用禁止、使う際は使用届の提出と使用条件の徹底を依頼。 ②現場内での声の掛け合いや相互注意に取り組んでいる。	
	欠席者より	
	馬渡: ①脚立使用時は身を左右に乗り出しての作業を禁止。常に正面を意識して手間よりも安全を最優先にする。 ②立ち馬使用時は床面の安定性を確保。1台につき1枚の点検表で伸縮脚部のロックや変形を確認。	
	北田: ①作業前KY活動時に作業に伴う危険について職人さんから口頭で発表して頂いている。	
	大山: ①設備(足場等)の整備、KY用紙に記載の無い作業・大型現場での一人作業の禁止	
	野口: ①BG本機とユンボの接触事故の経験から、BG本機のステップ部分に区画カバーを設置し、バケットが直接本機に接触しないよう対策を講じた。	
	横山: ①脚立は天端に乗らない、跨がない、水平の安定した所におき作業する 立ち馬は接地面に滑り止めをつける ローリングタワーはキャスターを固定、安全带フック先掛けなどを徹底している。	
	・若手からどンドンKY活動に参加し、現場に則した形で職人と一緒に取り組んで欲しい。	
	・立ち馬やステップキューブ、ローリングタワー等、完成形がどういふものかを実際に確認し、点検にも立ち会って正しい手順を習得する事で防げる事故も増える。	
	<b>3 若手、中堅社員発信の情報共有について</b>	
	若手、中堅社員から発信される情報として何か意見はありますか？ (一人最低一つ意見を述べてください)	
	例、社給スマホをiPhoneにしたい、業務改善の為、●●アプリを導入したいとか、 今までには無かった、○○とか□□と言ったジャンルの講習会、勉強会を開催してほしい等	
	米谷: ①IJCADが新たに導入されたが、AutoCADと使用感はず変わらず、過不足なく使用できている。	
	欠席者より	
	馬渡: 測量機器の据え付け方法や墨出等、基本スキルを学ぶ場が欲しい。 現場管理アプリ「スパーダプラス」工程表・帳票の作成や、契約端末での情報共有が可能。(蔵衛門類似ソフト) 現場の規模に合わせて、朝礼・昼礼へのスクリーン導入を提案。	
	北田: 屋上緑化工事に関する防水の知識等、現場で役立つ知識の勉強会には参加してみたい。	
	大山: CAD・BIMの講習会があれば受講したい。 iPhoneを導入して欲しい(アンドロイドが非常に使いづらい、動作がとても遅い)	
	野口: BIMやIJCADなどのソフトの研修に参加し業務に取り入れたい(忙しいと後回しになってできる人に任せてしまう)	
	横山: CAD(IJCAD)操作、建築施工管理技士(二次試験)、工程ソフトの勉強会・講習会には参加したい。 交通費申請の電子化(前職ではX-pointと言うツールを用いていた)。 iPhoneの導入。 給与明細のシステム化(前職ではpay-lookと言うサイトから確認できるシステムだった)毎月の明細や賞与等が すぐ確認できる様にして欲しい。 →SmartHRシステムにて実施予定 <a href="#">【参照】J-MOTTO インフォメーション</a>	
	・希望の多いBIMやCADについての講習会も現在検討中。	
	・新入社員や10月から中途入社した社員がメインで対象にはなっているが、eラーニング教材を用いての勉強会なども開催している。アカウント数制限がある為、希望者全員にアカウントを配布することはできないが、受講者にどんな内容なのか見せてもらうなどして共有、吸収し横の繋がりも意識して広げて欲しい。	
	・Androidでは使えないがiPhoneでは使用可能な蔵衛門の機能などがあるので、今後比較検討をしていく計画もある。	
	<b>4 今年度の先進技術情報について</b>	
	①.8月からAutoCadライセンス契約を打ち切り、IJCadへ建築本部全部署的に移行しました。 100%AutoCadとの機能互換の為、ライセンス契約費用削減と、手続き業務の一元化の為の統一です。	
	②.社給PC、スマホ、Padを最大限活用するためにMicrosoft Teamsの活用を広めていく予定です。 まずは皆さんの世代から普及させ、上司、部下に広めて下さい。 また、Teamsの活用に伴い、LINEWORKSに移行していく予定ですが、LINEWORKSを活用している現場も見受けられるので、今後アンケートなどで利用状況を確認させていただきます。	
	<b>5 その他</b>	
	①.建築本部技術発表会について ・今年度から初の試みとして技術発表会を行う事となった。WEB参加も含めて大体100名程の参加規模。 ・建築本部の現場で培われた技術や工法、改善提案などを水平展開できる機会として活用して欲しい。 ・テーマに基づいた報文作成、発表を行ってもらおう場になるが、第一工事部からは既に推薦があがっている。 ・忙しい業務の合間にはなるかと思うが、WEBなどで参加し発表の内容や自分に反映できるものを吸収して欲しい。 そして機会があれば発表の場に立つ事も今後検討して欲しい。	

- ② 若手、中堅社員の安全取り組みとして  
現場事故を抑制する為に行うべき対応策等を各自皆さんの意見を発表してください。

渡邊(宏)・彦坂・佐々木さん提案資料

- ・ ステップキューブ  
<https://www.nihonsafety.com/wp-content/uploads/2022/07/STCU-2210-05-stepcube-catalog.pdf>
- ・ 高所作業台(ローリングタワー)  
<https://www.hasegawa-kogyo.co.jp/product/category/elevated-work-platform>

- ③ 若手、中堅社員発信の情報共有について

馬渡さん

- ・ 現場管理アプリ スパイダープラス  
<https://spider-plus.com/>